

2024年度（令和6年度）  
大学院工学研究科  
（博士前期課程）  
創造工学プログラム推薦選抜  
学生募集要項

新型コロナウイルス感染症の拡大状況に伴い、入試日程  
及び入学者選抜方法について変更することがあります。

国立大学法人  
名古屋工業大学

# 目 次

## 2024年度（令和6年度）大学院工学研究科（博士前期課程）

### 創造工学プログラム推薦選抜学生募集要項

#### 教育理念

アドミッション・ポリシー	1
1 募集専攻・プログラム及び募集人員	2
2 推薦要件及び出願資格	2
3 出願期間	2
4 出願書類	3
5 受験票の交付	5
6 障害等のある入学志願者との事前相談	5
7 選抜方法	6
8 合格者発表及び入学手続	6
9 入学手続時に必要な経費	6
10 課程の修了の認定及び学位の授与	7
11 奨学金	7
12 安全保障輸出管理について	7
13 問い合わせ先	7
ディプロマ・ポリシー	8
カリキュラム・ポリシー	8
本学への交通案内	裏表紙

## 教育理念

名古屋工業大学では、『ものづくり』『ひとづくり』『未来づくり』を理念として、将来にわたって人類の幸福や国際社会の福祉を達成する方向を示し、同時にそれに対応できる人材を育成する。」ことを教育理念としています。

本学の卒業生は一人ひとりが国際社会の中で様々な人々・分野と協働し、持続的未來社会への責任を自覚し、実践の中で革新的な学術と技術を創造する能力を有する実践的工学エリートとして活躍することが期待されます。

## アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

### 大学院博士前期課程

教育理念に従って人材を育成するため次を満たす学生を広く国内外から受け入れています。

大学院博士前期課程で学ぶ学生は学士の能力と工学の基礎知識・使命感をもち、本学の理念をよく理解し、工学の使命を果たす意欲をもつ人です。

- 1 学士課程を卒業又はこれと同等の能力をもつ人
- 2 他者と意見を交わすことのできるコミュニケーション力をもち、英語においては講義や教科書の理解、他者との意見交換をすることのできる能力をもつ人
- 3 志望するプログラムの履修に必要な工学の基礎知識とこれを活用して問題解決をする能力をもつ人
- 4 未来の工学を先導することに強い意欲をもつ人

### 入学者選抜の基本方針

#### 推薦選抜

大学での成績が優秀であり、出身大学・学部等の長から推薦を得られる者を対象に、提出書類と口述試験の成績を総合して選抜します。口述試験ではプレゼンテーションにより専門分野の基礎知識を測り、併せて研究意欲、適性、人物について面接します。

注：ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーについては、8ページ以降を参照してください。

## 2024年度（令和6年度）大学院工学研究科（博士前期課程）

### 創造工学プログラム推薦選抜学生募集要項

#### 1 募集専攻・プログラム及び募集人員

募集専攻	プログラム	募集人員 (目安)
工学専攻	創造工学プログラム	100人程度

#### 2 推薦要件及び出願資格

##### (1) 推薦要件

合格した場合は、必ず本学に入学を確約できる者で、成績が優秀かつ大学等の学長、学部長及び学科長等（役職者）から推薦を得られるもの

##### (2) 出願資格

前項の推薦要件を満たす者で次のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を2024年3月31日までに取得見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を2024年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を2024年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を2024年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により学士の学位に相当する学位を2024年3月31日までに取得見込みの者

#### 3 出願期間

2023年7月18日(火)～7月21日(金)

注：出願にあたっては、研究内容等についての確認が必要になります。

本学創造工学教育課程（学部）卒業見込者以外の方は、出願する前に次の教員に相談してください。

【担当者確定次第修正】

【井戸田 秀樹 教授】 Eメール: idota.hideki@nitech.ac.jp

【犬塚 信博 教授】 Eメール: inuzuka.nobuhiro@nitech.ac.jp

## 4 出 願 書 類

郵送出願する場合は、市販の封筒（角形 2 号，縦 33cm×横 24cm）を用い、**書留速達**で郵送してください。

### (1) 本学創造工学教育課程（学部）卒業見込者

出 願 書 類	注 意 事 項
出願確認票（本学 所定用紙 別紙 1）	各項目について記述してください。所定用紙については，本学HP ( <a href="https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html">https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html</a> ) からダウンロードして作成してください。
類型該当性の自己 申告書	すべての志願者は，「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの確認を行うため，類型該当性の自己申告書について，記載及び署名を行い提出する必要があります。様式は，本学HP ( <a href="https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html">https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html</a> )からダウンロードして作成してください。

注：本学創造工学教育課程（学部）卒業見込者の検定料は不要です。

### (2) 上記(1)以外の者

出 願 書 類	注 意 事 項
① 出願確認票・ 受験票・ 写真票（本学 所定用紙 別 紙 2～3）	写真票には，正面，上半身，無帽のもので，出願前 3 か月以内に撮影した縦 4 c m，横 3 c mの写真を全面のり付けしてください。 所定用紙については，本学HP ( <a href="https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html">https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html</a> ) からダウンロードして作成してください。
② 志望理由書 （本学所定の 用紙 別紙 4）	各項目について記述してください。志望理由書は，本学HP ( <a href="https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html">https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html</a> ) からダウンロードして作成してください。
③ 推薦書 （本学所定の 用紙 別紙 5）	推薦者は大学等の学長，学部長及び学科長等の役職者に限ります。推薦書は，本学HP ( <a href="https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html">https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html</a> ) からダウンロードして作成してください。
④ 希望指導教員 確認書 （本学所定の 用紙 別紙 6）	3 出願期間に記載した教員に研究内容等を確認した上で提出してください。本学HP ( <a href="https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html">https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html</a> ) からダウンロードして作成してください。
⑤ 成績証明書 （コピー不 可）	出身大学等の長（大学長，短期大学長，高等専門学校長又は大学校の校長）が作成した成績証明書を提出してください。 また，大学に編入学等した場合，又は短期大学・高等専門学校の専攻科に進学した場合は，前学校（大学，短期大学，高等専門学校本科）の成績証明書も併せて提出してください。 なお，日本語・英語以外で書かれたものは，日本語又は英語の訳文を添付してください。 注）中国の教育機関出身者は下記の注意事項を参照してください。
⑥ 卒業（見込）証 明書	出身大学等の長（大学長，短期大学長，高等専門学校長又は大学校の校長）が作成した卒業見込証明書を提出してください。

	(コピー不可)	<p>なお、日本語・英語以外で書かれたものは、日本語又は英語の訳文を添付してください。</p> <p>注) 中国の教育機関出身者は下記の注意事項を参照してください。</p>
⑦	検定料	<p><b>【検定料】 30,000 円</b></p> <p>郵便局の「払込取扱票」を使用して振り込み、「振替払込請求兼受領書」のコピーを出願確認票の所定の位置に貼付してください。</p> <p>なお、ゆうちょ銀行・郵便局の ATM を利用して振り込む場合は、「利用明細」票を必ず受理し、空白の部分に氏名・住所を記入し、出願確認票の所定の位置に貼付してください。</p> <p>振込先 口座記号番号 00810-4-79685 加入者名：国立大学法人名古屋工業大学 通信欄：2024 年度（令和 6 年度）大学院工学研究科（博士前期課程）創造工学プログラム推薦選抜 注：振込手数料はご負担ください。</p> <p>入学試験前 1 年以内に大規模災害に遭った者は、申請により検定料が免除される場合があります。対象は災害救助法適用地域において被災し、住宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者、若しくは家計支持者が死亡又は行方不明となった者です。</p> <p>詳細については、本学ホームページ (<a href="https://www.nitech.ac.jp/examination/sokuhou/index.html">https://www.nitech.ac.jp/examination/sokuhou/index.html</a>) を確認し、必要書類を提出してください。</p>
⑧	受験票送付用封筒（郵送出願者のみ）	市販の長形 3 号封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、374 円分の切手を貼付してください。
⑨	その他	<p>ア 外国人は、<u>在留資格</u>及び<u>在留期間</u>が記載された住民票の写し又は在留カードの両面コピーを提出してください。</p> <p>イ 出願資格②「学位を取得見込みの者」により出願する者は、(ア)、(ウ) 又は (イ)、(ウ) を提出してください。</p> <p>(ア) 在籍する短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の修了見込証明書</p> <p>(イ) 在籍する大学校の卒業見込証明書</p> <p>(ウ) 在籍する短期大学長、高等専門学校長又は大学校の校長が発行した、学士の学位授与を申請する予定である旨の証明書</p>
⑩	類型該当性の自己申告書	<p>すべての志願者は、「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの確認を行うため、類型該当性の自己申告書について、記載及び署名を行い提出する必要があります。様式は、本学HP (<a href="https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html">https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html</a>) からダウンロードして作成してください。</p>

<中国の教育機関出身者の証明書について>

⑤成績証明書及び⑥卒業証明書

「中国高等教育学生信息网（CHSI）」([https:// www.chsi.com.cn/](https://www.chsi.com.cn/)) が発行する成績認証報告書（英語版）及び学歴認証報告書（英語版）を募集要項に記された出願期間までに CHSI から名古屋工業大学入試課（nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp）に直接送信されるように手続きしてください。この手続き以外の認証報告書は受理しません。

また、出願時に当該教育機関を卒業していない場合は、⑤成績証明書についてはその時点での成績証明書を、⑥卒業証明書については卒業見込であることが分かる大学発行の証明書を提出してください。

なお、出願期間内に到着しなかった場合は、受験できませんので、余裕をもって申請してください。

### (3) 注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ② 提出された出願書類は、返還しません。
- ③ 既納の検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
  - ア 支払ったが、出願書類を郵送しなかった場合
  - イ 支払ったが、出願書類の不備により出願が受理されなかった場合
  - ウ 誤って二重に支払った場合
- ④ 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 本学入学者選抜に用いた個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて、次のとおり取り扱います。
  - ア 入学者選抜に用いた個人情報については、今後の入学者選抜に係る調査・研究のために利用します。なお同調査・研究のため守秘義務を課した業者にその業務の一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。
  - イ 合格者の氏名・住所等の個人情報は、教科書販売、賃貸住宅に関する事前案内送付等のために利用します。なお、この業務については守秘義務を課した業者に委託することがあります。この場合、当該業者に対して業務実施の上で必要となる範囲内で個人情報を提供します。
  - ウ 入学者の個人情報は学籍等の教務関係、修学指導関係及び学生支援関係の業務に利用します。なお、同業務遂行にあたり守秘義務を課した業者にその一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。

## 5 受験票の交付（他大学等からの出願者のみ交付）

出願書類を持参した者には、その場で交付します。また郵送出願した者には、郵送します。

## 6 障害等のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、学校教育法施行令第22条の3に定める障害のあるもの又はその他の障害等があるもののうち、受験上及び修学上の配慮を必要とするものは、出願の前に、下記により相談してください。

### (1) 相談の時期及び方法

2023年6月16日(金)までに相談する内容を文書又は電話等で連絡してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

### (2) 連絡先

7ページの「13 問い合わせ先」の照会先をお願いします。

## 7 選 抜 方 法

### (1) 本学創造工学教育課程（学部）卒業見込者

入学者の選抜は、口述試験、本学学部成績及び推薦書（本学教員より提出されたもの）を総合して判定します。

#### 口述試験

2023年7月24日(月)～8月17日(休)のうちで大学が指定する日

### (2) 他大学等からの出願者（本学高度工学教育課程卒業見込者を含む）

入学者の選抜は、口述試験、推薦書、成績証明書及び志望理由書を総合して判定します。

#### 口述試験

2023年8月21日(月) 10:00～

卒業研究の目標とこれまでの進捗についてプレゼンテーションを行っていただきます。研究の必要性や価値及び社会的あるいは倫理的側面についても説明をしてください。その後、発表内容及び専門分野の基礎知識について質問をします。併せて、人物、研究意欲、学習態度、適性等についての面接を行います。

口述試験場所の詳細は、当日、名古屋工業大学2号館前に掲示します。

## 8 合格者発表及び入学手続

- (1) 2023年9月8日(金)10:00に、本学ホームページ (<https://www.nitech.ac.jp/>) 上に合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者に合格通知書を送付します。

なお、電話による問い合わせには一切応じません。

また受験票は入学手続時に必要なためそれまで必ず保管してください。

- (2) 合格者（又は代理人）は、次の日時に入学手続を行ってください。入学手続日時までに入学手続を行わない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

なお、2023年11月下旬に送付する「入学手続要領」に基づき、郵送による入学手続を認めます。入学手続に必要な書類等は「入学手続要領」に同封します。

入学手続日時	入学手続会場
2023年12月15日(金) 10:00～16:00	名古屋工業大学

## 9 入学手続時に必要な経費

入 学 料	282,000 円（予定額）	
授 業 料	年額 535,800 円 （予定額）	前期分 267,900 円 後期分 267,900 円



注1：入学料及び授業料については、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、新入学料及び新授業料が適用されます。

注2：2024年3月に本学創造工学教育課程(学部)を卒業する者の入学料は不要です。

注3：授業料は、希望により前期分を納入の際に後期分も併せて納入できる制度があります。

注4：授業料(前期分)を入学手続き時に納入しない場合は、2024年4月1日(月)から4月30日(火)までに納入してください。

注5：既納の入学料及び授業料は、返還しません。ただし、授業料については、入学手続き完了者が、2024年3月29日(金)までに入学を辞退した場合には、納入した者の申出により当該授業料相当額は後日返還します。

注6：入学料及び授業料については、徴収猶予又は免除する制度があります。

## 10 課程の修了の認定及び学位の授与

本学大学院に2年以上在学し、創造工学プログラム所定の授業科目を34単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、大学院の行う修士論文の審査及び最終試験に合格した者に、修士(工学, 学術)の学位を授与します。

## 11 奨 学 金

日本学生支援機構奨学金の貸与を希望する者には、選考の上、奨学金が貸与されます。

## 12 安全保障輸出管理について

名古屋工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「名古屋工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

また、2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、本学への出願者全員を対象に、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となりました。さらに、入学手続き時に「誓約書」の提出が必要となる場合があります。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

【参考】「名古屋工業大学安全保障輸出管理規程」

名古屋工業大学規則集 <https://kisoku.web.nitech.ac.jp/index.php> より

第4編 研究系>国立大学法人名古屋工業大学安全保障輸出管理規程

経済産業省「安全保障貿易管理」

<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

## 13 問い合わせ先

この学生募集要項に関する照会は、Eメール又は電話等で行ってください。

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町<sup>ごきそちょう</sup>  
名古屋工業大学 入試課  
電 話 052 (735) 5083  
F A X 052 (735) 5084  
Eメール nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp

## ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）

### 大学院博士前期課程

大学院博士前期課程は、教育理念に従って次の高度な専門知識及び能力を有する、新たな技術創出のための技術者を輩出します。

名古屋工業大学大学院規則で定める修了要件を満たした学生に修士の学位を授与します。

- 1 人間、文化、社会の課題を技術的観点から理解・考察する能力
- 2 広い範囲の工学的知識と数理解
- 3 様々な研究者・技術者と意見を交わすことのできるコミュニケーション力
- 4 課題に対して適切なアプローチを計画し、解決する問題解決力
- 5 工学の高度な知識・技術とこれを現実課題に適用し解決する能力

### 到達目標

ディプロマ・ポリシーに対応する到達目標は次のとおりです。

- 1：人間、文化、社会と技術の関わりについて知識を有し、技術課題やその解決法について、倫理的・法的、社会的な影響について自覚し、これらの視点から解決法を検討できる。
- 2：データ解析等の数理的知識・理解と複数の工学分野の高度な知識を有する。
- 3：工学課題を解決するために他の技術分野の人々等と協働することができ、全体を俯瞰した役割分担や効果的な作業方法を計画し、作業進捗を評価し、これを改善することができる。
- 4：自身のビジョンと工学課題に対するアプローチの計画・改善をすることができ、問題解決の体系的定式に基づき、実社会への活用を考慮して課題解決をすることができる。
- 5：論理的思考、システム思考、デザイン思考、創造的思考に基づいて適切に工学課題の論点・要求を整理し、様々な観点を考慮して課題やその技術的解決法を検討・評価することができる。

## カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

### 大学院博士前期課程

教育理念に従って人材を育成するため、以下の観点から、教育課程を編成しています。

大学院博士前期課程は、学士の能力と工学の基礎知識・使命感の上に、高度な専門知識を身につけると同時に研究に取り組み、未来社会をつくりだす人材を育成します。

- 1 倫理的・社会的観点を含めて人間、文化、社会の諸課題について学び、技術的観点から理解・考察する能力を身につける。
- 2 数理解を基礎として、数理情報と工学の広い範囲の知識を学ぶ。
- 3 様々な人々との協働や実践的課題への取り組みを通してコミュニケーション力を修得する。
- 4 技術を社会で活用するための諸課題を理解し、また、研究実践を通じて課題解決へのアプローチについて学修する。
- 5 プログラムの到達目標に応じて工学の高度な知識・技術を修得し、技術課題を発見、解決する能力を身につける。

## 学修内容

カリキュラム・ポリシーに対応する学修内容は次のとおりです。

- 1：人間・文化, 倫理観を身につける科目を学修する。
- 2：工学専攻の全科目から数理情報の科目を含めて計画的に学修する。
- 3：研究課題遂行・成果発表を通じて議論等を行い, また, 国内外の研究者の研究実践から学修する。さらに, 国内外での研究プロジェクト参加によって学修する。
- 4：産業や経営に関する知識, 研究遂行方法等を学修し, また他の学生との議論を通じて課題や成果の社会的位置づけに関する検討方法を修得する。
- 5：工学デザインに関する高度な知識・技術を学修し, これらを他の工学知識と総合して技術課題の解決や新たな価値や応用を計画・実践・改善する。

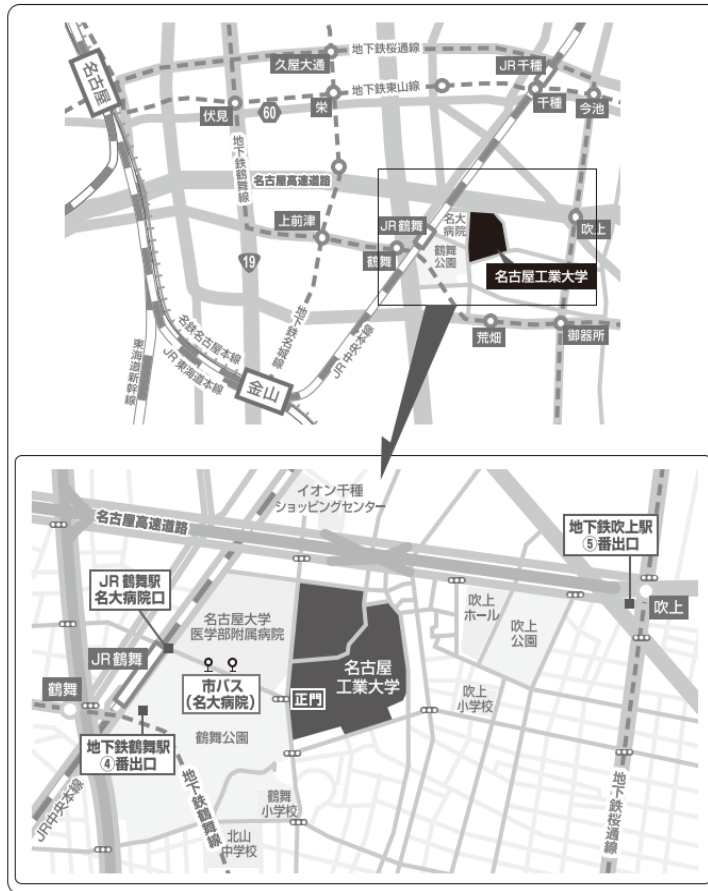
なお, 学修成果の評価は, 各授業科目における達成目標の達成度に基づき, 公正・厳格な成績評価を行い, ディプロマ・ポリシーに示す知識と能力の達成度を評価します。修士論文又は特定の課題の研究成果に対しては, 審査基準及び審査方法を明示し, それに基づき研究成果の審査及び試験を行い評価します。

## 本学への交通案内

J R 東海	中央本線	鶴舞駅下車(名大病院口から東へ約400m)
地下鉄	鶴舞線	鶴舞駅下車(4番出口から東へ約500m)
	桜通線	吹上駅下車(5番出口から西へ約900m)
市バス	⑬18 (栄←→ <sup>みょうけんちょう</sup> 妙見町)	名大病院下車(東へ約200m)

注1：⑬18は、市バスの系統番号

注2：バスの運行時間は、交通渋滞により大幅に遅れる可能性があるので注意してください。



### 名古屋工業大学入試課

ごきそちよう  
 名古屋市昭和区御器所町(〒466-8555)  
 電話 052(735)5083  
 ホームページアドレス <https://www.nitech.ac.jp/>